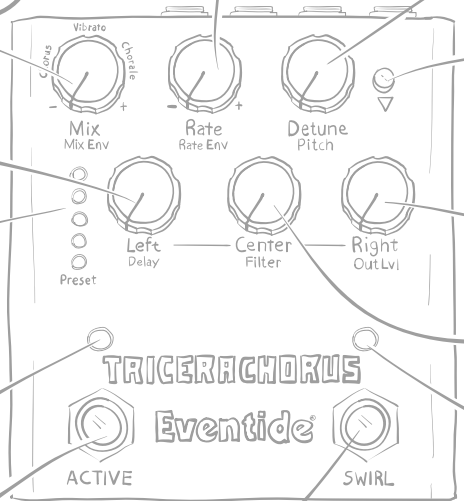
TriceraChorus Quick Reference Guide



Mix
左: 0-99コーラスボイスのミックス
センター:ビブラートモード(ドライ0)
右: 99-0コーラルボイスのミックス

Rate
コーラスモジュレーションレート 0.1-20Hz
外部のタップスイッチで制御、もしくは有効になっている場合はMIDIクロックに同期

Detune
ステレオデチューンセクションのミックス。コーラス/コラールのミックスとは独立しています

▽ボタン/LED
プライマリ／セカンダリパラメーターコントロールの切り替え
LED ON = セカンダリ
LED OFF = プライマリ

Left
左チャンネルのモジュレーションDepth

LED ラダー(プリセットLED)

Right
右チャンネルのモジュレーションDepth

ACTIVE Button/LED
フットスイッチの動作を変更するためのLEDライト、アクティブ点灯時に押下することで ラッチ / アンラッチを切り替え

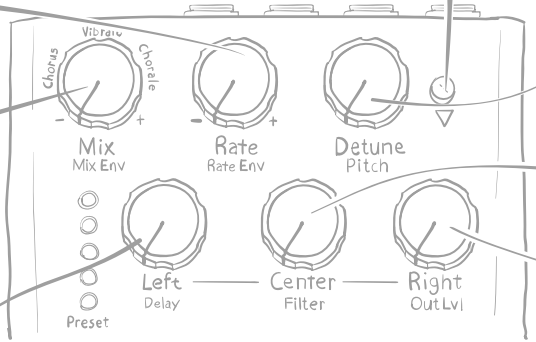
Center
センターチャンネルのモジュレーションDepth

SWIRL Button/LED
LED消灯 = プリセット選択モード
赤点灯= SWIRL モード
緑点灯= SWIRL オン
長押し プリセット保存

ACTIVE/BYPASS
プリセットモード:
プリセットをロード

SWIRL/プリセット
長押しでプリセット選択、または
SWIRLモードの切り替え

▽ノブファンクション– セカンダリパラメーター



Rate Env
LFOのレートにセンドされる振幅エンベロープの量の制御

Mix Env
コーラス / コラールのミックスとデチューンミックスの両方に送られる振幅エンベロープの量の制御

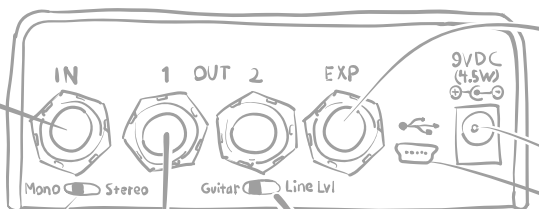
Delay
Chorus: すべてのボイスでDeleyタイム調整(最大200ms)
Chorale: 各ボイスに Delay/Depth の調整(最大200ms)

ボタンを押してセカンダリ/プライマリの切り替え

Pitch
ステレオディチューン(セント)
左側:-40L/+40R
中央: 0L/0R
右側:+40L/-40R

Filter
反時計回し(左側):Low カット
中央:フラット
時計回し(右側):Highカット

Out Lvl
中央:ユニティゲイン
Boost/Cut 出力レベル



EXP
エクスプレッションペダル、補助スイッチ、またはTRS MIDIを接続
(システム設定 参照)

IN
TS(モノラル)/ TRS(ステレオ)

Power
9VDC センター(-)

Mono/Stereo スイッチ
左側 = モノラル(TS)
右側 = ステレオ(TRS)
ステレオでは、TipがOUT1、RingがOUT2

OUT1 & OUT2
モノラルでは両方の出力に同じドライ信号が送られます

I/O レベルスイッチ
左側 = ギター
右側 = ライン/エフェクトループ

Mini USB
ソフトウェアの更新とUSB経由のMIDI

エクスプレッションペダル

ヒールダウンからトゥダウンへの変化

エクスプレッションペダルを使用して、1つのスムーズなジェスチャーでノブのパラメーターを変更できます。エクスプレッションペダルのプログラム設定は簡単です。以下の手順でヒールとトゥのエンドポイントの設定をします。

1. ペダルを完全にヒールダウンの位置まで押します。
2. パラメーターのコントロールノブの任意の組み合わせを調整します。
3. ペダルを完全にトゥダウンの位置まで押します。
4. パラメーターのコントロールノブの任意の組み合わせを調整します。
5. 設定を保存(または破棄)します。詳細は「プリセットの保存」を参照してください。

エクスプレッションペダルのマッピング解除

ノブのエクスプレッションペダルのマッピングをクリアするには、ACTIVEフットスイッチを押したまま、ACTIVEボタンを押して、プリセットラダーのLEDが2回点滅するまで押し続けます。

注意:エクスプレッションペダルを使用するには、Exp Pdlジャックを「EXP」または「EXP + AUX」に設定する必要があります。選択するにはシステムセットアップをご覧ください。

MIDI メッセージ

プリセットの保存

SWIRLボタンを長押しして保存モードに切り替えます。MIDIプログラムチェンジメッセージにより、指定された値1から127までのプリセットスロットにプリセットが保存されます。

プリセットのロード

MIDIプログラムチェンジメッセージを受け、指定された値1から127までのプリセットスロットからプリセットがロードされます。
注:MIDIまたはデバイスマネージャーを介してプリセット6～127を選択すると、下部の2つのラダーLEDが点灯します。

USBポート/Exp Pdlジャック*を使用して送受信します。
CC 4: エクスプレッションペダル
CC 9: タップ レート
CC 14: アクティブ/バイパス (64以上:アクティブ)
CC 15: SWIRL (64以上:SWIRL)

パラメーター: CC メッセージマップ

CC	PRIMARY	CC	SECONDARY
20	Mix	26	Mix Env
21	Rate	27	Rate Env
22	Detune	28	Pitch
23	Left	29	Delay
24	Center	30	Filter
25	Right	31	Out Lvl

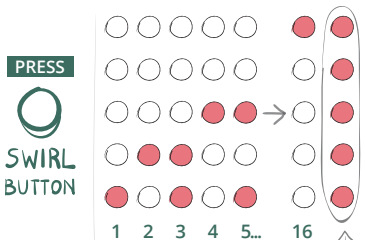
**MIDI コンバーターボックスまたは DIN からTRS/TRS ケーブルを使用*

システムセットアップ

システムセットアップを開く

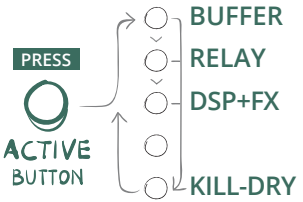
これらのグローバル設定にアクセスするには、ACTIVEフットスイッチと ▽ ボタン（筐体右上のボタン）を押したまま電源を入れます。
システム設定中は、上部の2つのLEDが点灯します。変更は即座に保存されます。システム設定を終了するには、電源を再起動します。

MIDI Channel 設定



MIDIチャンネルセット：
クリックSWIRLボタン
初期設定 = Omni

Bypass Mode設定



各設定のOn / Offを切り替えます。
初期設定 = Buffered

Exp Pdlジャックの設定



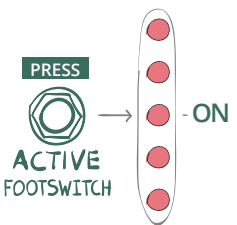
[EXP+AUX]
TIP = エクスプレッションペダル
RING = タップレート

[TRIPLE AUX]
TIP = 次プリセット
RING = 前プリセット
TIP + RING = Presetのロード
注：数十秒でタイムアウトします

[MIDI BOX]
MIDIコンバーターボックスを介して
MIDIを受信、送信します。（Tip アクティブ）

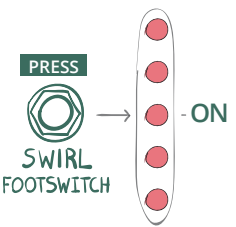
[MIDI TRS]
DINからTRSまたはTRSを使って直接MIDIを受信します。

Set MIDI Clock



MIDIクロックはAux Tapスイッチとcc9を無効にします。
初期設定 = Off

Catch Up ON/OFF



初期設定= Off

プリセット - 5 オンボード, 127MIDI 経由

現在ロードされているプリセットは、プリセットLEDラダーに表示されます。プリセットが変更されると、プリセットLEDが1回点滅します。

プリセットロード

フットスイッチでプリセットの選択とロードを行います:

1. 1から5のプリセットを SWIRL フットスイッチで選択します。プリセット1（最上段のLED）からプリセット5（最下段のLED）が点滅します。
2. ACTIVEフットスイッチで点滅しているLEDのプリセットをロードします。

注意：プリセットを選択するには、SWIRLフットスイッチをプリセットモードにしておく必要があります。SWIRL LEDが点灯している場合は、SWIRLフットスイッチを押し続けてください。

プリセットセーブ

ボタンを使用して５個のプリセットのうちの一つを保存するには：

1. SWIRLボタンを長押しします。
   - ラダー、およびボタンLEDが点滅しセーブモードに入ったことを示します。
2. SWIRLボタンでプリセット1から5を選択します。
3. ACTIVEボタンでプリセットを保存します。
   - LEDの点滅が終了してプリセットが保存されたことを示します。

注意：SWIRLの状態はプリセットと共に保存されます。
保存モードは数秒後にタイムアウトします。
どちらかのフットスイッチを押すと、保存モードが終了します。

キャッチアップノブ機能

プリセットがロードされるか、▽を使用してパラメーター間を切り替えると、現在のノブの位置と実際のパラメーター値がずれてしまいます。その状態で、ノブを回すと音が急激に変化する可能性があります。

キャッチアップがONの場合、ノブが現在の値に対応する位置に移動されるまで、音が変化しません。LEDラダーは、ノブをどちらに回す必要があるかを示します。（時計回り：下部LED点滅、反時計回り：上部LED点滅）ノブの位置が実際のパレメーター値に近づくにつれて、LEDがより速く点滅します。ノブの位置が、パラメーター値と一致すると、すべての5つのLEDが1回点滅します。

注意：プリセットを選択するには、SWIRLフットスイッチをプリセットモードにしておく必要があります。SWIRL LEDが点灯している場合は、SWIRLフットスイッチを押し続けてください。

SWIRLフットスイッチの機能

SWIRLフットスイッチを押し続けると、SWIRLモードとプリセット選択モードの切り替えが行われます。SWIRLモードでは、SWIRLフットスイッチを押してSWIRLのON/OFFを切り替えます。

STATUS	FUNCTION	EFFECT
LED オフ	プリセットモード	SWIRLフットスイッチを押すと次プリセットに移動します。(ラダー点滅状態)
LED 赤	SWIRLオフ	SWIRLフットスイッチを押してSWIRLをアクティブに切り替える
LED 緑	SWIRLオン	SWIRLは、デチューンセクションの後に配置されたステレオフェーズシフターによって、TriceraChorusのサウンドに別の次元の変化を追加し、脈打つようなスウーシング効果が生み出されます。 SWIRLの量は、コーラスまたはデチューン ミックスいずれかのレベルが大きい方に依存し、Env Mixコントロールに従います。SWIRLスピードは、レートの値で調整され、Env Rateコントロールに追従します。レート速くするほど、より深いSWIRL効果を得ることができます。

デバイスマネージャーソフトウェア

Eventideのウェブサイトから入手可能(Mac/Win)

- ファームウェアのアップデート
- 工場出荷時状態への復元
- プリセットのインポート/エクスポート
- デバイスのバックアップ・復元
- システム設定の編集
- プリセットの表示、編集、整理

ダウンロード:eventideaudio.com/edm

ファクトリーリセット: ACTIVEフットスイッチとACTIVEボタンを押下したまま電源オン
ソフトウェアアップデート: SWIRLボタンとSWIRLフットスイッチを押下しながら電源オン

TriceraChorus Quick Reference Guide for Firmware v1.0+| Eventide Part# 141348 Rev A
Eventide is a registered trademark of Eventide Inc. © 2021 Eventide Inc.

Instructional Videos

eventideaudio.com/TriceraChorus-pedal

Technical Support

eventideaudio.com/support

Follow us on Social

@eventide @eventideaudio #eventide